

びわこつみん

琵琶湖の管理情報や地域情報を紹介する情報誌です

発行 独立行政法人水資源機構
琵琶湖開発総合管理所

2020年 秋号
(通巻 第37号)

琵琶湖固有の魚たち

琵琶湖には独特の環境に合わせて進化を遂げた生物(初期固有種)や琵琶湖にのみ生き残った生物(遺存固有種)が数多く存在しています。

その中でも今回は魚に着目し、固有種16種のうち琵琶湖博物館で見られる15種を紹介しています。

① アブラヒガイ



② イサザ



③ イワトコナマズ



④ ウツセミカジカ



⑤ オオガタスジシマ
ドジョウ



⑥ ゲンゴロウブナ



⑦ スゴモロコ



⑧ ニゴロブナ



⑨ ビワコオオナマズ



⑩ ビワコガタスジシマ
ドジョウ



⑪ ビワヒガイ



⑫ ビワマス



⑬ ビワヨシノボリ



⑭ ホンモロコ



⑮ ワタカ



琵琶湖博物館では10月10日に
リニューアルオープンを行う予
定なので、是非訪ねてみられ
てはいかがでしょうか。

琵琶湖博物館HP↓

<https://www.biwahaku.jp/>



びわこくん



琵琶湖沿岸の洪水に備える！

～排水機場施設見学会を実施しました。～

水資源機構では、琵琶湖沿岸の洪水による浸水被害の軽減を図るために、大雨により琵琶湖の水が内陸側へ逆流を始めるような場合には、沿岸14箇所に設置した排水機場（ポンプ場）を運転して「内水排除（ないすいはいじょ）」という操作を行います。

新型コロナウイルス感染防止対策のため、例年実施してきた地元自治体の防災及び農業関係の担当者並びに土地改良区関係者等への説明会は書面による通知に代えることとなりましたが、関係機関の皆様のご希望や日程の調整ができた一部自治体等に対しては、日時や説明場所を分散させ、新型コロナウイルス感染対策を行ったうえで、見学会を6月から7月にかけて企画・実施しました。

見学会は、各機場内で間隔をあけた席配置とし、機場毎の流域特性、内水排除操作の概要、機場周辺を含む施設の説明・見学等を行い、その後意見交換を行いました。

参加して頂いた各自治体等の担当者の皆様方からは、以前から内水排除操作はおおむね理解していたものの、実際に施設を見ながら、施設管理と操作の実態が聞けて良かった等のご意見をいただきました。令和2年7月豪雨が九州や中部地方で猛威を振るった時期とも重なったことから、より真剣に説明を聞いて頂けたように思います。機構としても防災時の連絡先の担当者の皆様と、地域の実情等を情報共有することができ、有意義な見学会となりました。



概要説明



樋門設備の説明



水門設備の説明



質疑応答・情報交換

➡ **チェック！**

内水排除の操作については、前号の「びわこつうしん」で詳しく紹介していますのでぜひご覧ください！

クリック！



ストップ！不法投棄

琵琶湖周辺では不法投棄があとを絶ちません。不法投棄をなくし、生態系への悪影響や水質悪化を防ぎ、琵琶湖の豊かな自然を守りましょう。



不法投棄は犯罪です！

ゴミや産業廃棄物を投棄している現場を見かけたら警察又は下記にご連絡ください。

水資源機構 琵琶湖開発総合管理所
TEL 077-574-0680



！ 厳しい罰則！
【懲役】
5年以下
【罰金】
法人：最大3億円
個人：最大1千万円

